

一学年通信 (第3号)

泉松陵高校第一学年

2015. 6. 1

1学年主任 桂島 敦

● 県総体が始まります！

6月6日(土)～8日(月)の日程で県総体があります。1年生で出場する人もいますが、大部分の人は応援だと思います(出席確認があります)。泉松陵高校の勝利のために、精一杯応援して下さい。応援は確実に力になります。そして、**他のチームや一般人にも応援してもらえるチームになる**ことが、実は優勝への道の一つです。また、それぞれの部活動での活動になる人もいますが、しっかりと選手に思いを届けて欲しいと思っています。3年生の思いを、**高校三年間の重みを、しっかりと感じてこれからの高校生活に生かして**行って下さい。

以下の文章はアリゾナにある大学のロッカールームに掲げてある「**勝者のスコアボード**」です。これからの部活動や高校生活の参考にして下さい。

- ・勝者は、戦う対象と妥協する対象を知っているが、敗者は安易な妥協をし、価値のないことで戦う。
- ・勝者は、すでに高いレベルに達していても「もっとよくなりたい」と言い、敗者は「自分は他の人ほど悪くない」と言う。
- ・勝者は人を傷つけようとしませんが、敗者は知らないうちにそうしている。
- ・勝者は聞く耳を持ち、敗者はしゃべる番を待つ。
- ・勝者は好かれることより尊敬されることを望むが、敗者は尊敬されることより好かれる方を望み、軽蔑されても仕方ないと思う。
- ・勝者は周りの空気に敏感であり、敗者は自分の感情にだけ敏感である。
- ・勝者は強いがゆえに寛大になれるが、敗者には臆病と横暴が交互に現れる。
- ・勝者は自分より優れた人を尊敬し、彼らから何かを学ぼうとするが、敗者は彼らに腹を立て、あら捜しをしようとする。
- ・勝者は説明し、敗者は言い訳をする。
- ・勝者は、自分の仕事以上の責任を負うが、敗者は「これだけしかできない」と言う。
- ・勝者は「もっとよい方法があるはずだ」と言い、敗者は「今まで やってきた以外の方法はない」と言う。
- ・勝者は自分のペースを知っているが、敗者はヒステリックに動き回るか、ダラダラ動くかの二つのペースしかもっていない。

● 前期中間考査まで、あと何日？

6月3日(水)には試験日割の発表があります。県総体後の8日(月)9日(火)は振

替休日です。10日(水)からは部活動停止期間に入ります。それは、その一週間後の17日(水)から前期中間考査が始まるためです。部活動がなくて遊べる期間ではありません。じっくりと勉強する時間を学校として、確保しているのです。**高校生の本分は勉強することです。**そのことを忘れずに、**自分の志**に向かって努力を重ねて下さい。

高校の試験は中学と比べて試験範囲が広くなりまし、内容も高度化します。**まずはテスト二週間前(6月3日)からの計画表を作りましょう。**そして、休み時間や寝る前、通学中や風呂やトイレの時間、つまりスキマ時間をうまく使しましょう。1分あればどこでも勉強はできます。

計画作成のポイント

①試験範囲を日数で割ること

計画というと時間で区切って「8時から9時は英単語」など、パンパンに詰めてしまいがちですが、『試験範囲を日数で割る』ようにしましょう。また、必ず余裕の時間を設けておくことが重要です。最初に時間をかけ、綿密に計画を立てるようにしましょう。

②計画実行あるのみ

綿密に立てた計画は、実行に移しやすいはずですが、迷うことなく、どんどんこなしていきましょう！ご飯のとき、何から食べるか？と同じで、好きな教科から始めるか、後の楽しみに取っておくかは自分次第です。時間でなく教科で区切って、実行していきましょう。

③計画を確認しよう

その日の計画がちゃん実行できたのか、1日の終わりに確認しましょう。チェック欄を作り、その日の計画を達成できたら赤く塗りつぶしていきましょう。

④量と質をチェックしよう

計画していた量、例えば3ページの計画が3ページしかできなかつたら、計画倒れと考え、それ以上のページをやることを考えましょう。また、さらに重要なのは「質」です。「勉強したことがちゃんと身についているのか?」「応用問題にも対応できる力が備わったのか?」など勉強の質を確認することが大切です。そのために、身に付いた力を確認する「自分テスト」をして、その質をチェックするのも有効です。また、一日の終わりに、今日やった内容を、軽く目を通してただでスッと思い出せればOK、という確認方法もあります。

⑤計画は修正して良い。

まず、できなかった原因をつかみましょう。

・原因「集中力が続かない」：休憩をこまめに挟み、頭を休ませましょう。

・原因「量が多すぎた」：計画を立てた時点で設けた空白の時間を利用し、出来なかった分をその日、あるいは別の日に移動させましょう。

「テストの花道」より抜粋

なお、10日(水)は英語、12日(金)は国語、15日(月)は数学の「学習カウンセリング」が入ります。対象生徒については各教科から発表があります。わからないことはどんどん聞きましょう。また、学習カウンセリング対象外の生徒も休み時間や放課後に先生方を捕まえて、自分の弱点を克服して行って下さい。**わからないところがわからない**という人もいるかもしれませんが、まずは各担当教科の先生に相談してみてください。待つてはだめです。**何とかは成りません。まず、自ら動くことです。自分で何とかすることです。何とかかなと思っていると、大変なことになるのが高校生です。悔いのない努力をして、前期中間試験を受けて下さい。**

転写・複写・目的外の使用を一切禁止します。